

検定日から結果到着までの流れ

合否結果が発送されるまで約40日。検定日から合否結果が発表されるまでの流れをご紹介します。

答案返送期間

検定後約1～3日間

受検後の答案用紙が、全国から京都の本部に返送されてきます。1つの日程で約20万人、回ごとに換算すると約80万人の答案が届きます。

採点準備期間

約7～10日間

到着した答案用紙から順次確認しています。出欠や答案用紙の枚数に間違いがないかを1枚ずつ確認しています。枚数が異なるなど確認事項がある場合は1件ずつ電話で確認をしています。

採点期間

約20日間

1つの日程で数十万人が受検する漢検。誤採点なく、かつ迅速に結果を届けるため採点方法も工夫をしています。採点者によって採点結果に違いが出ないよう、明確な採点基準に従って採点します。採点結果は複数の人間で見直し、間違いのないよう細心の注意を払っていきます。

合否結果資料印刷・梱包期間

約6～10日間

全ての答案用紙の採点が終わる次第、インターネット上で合否結果を確認していただける状態にしています。
(検定日から約30日後)

検定結果通知・合格証書・合格証明書を印刷します。印刷は4～5日かけて行います。
その後、梱包し団体担当者や個人受検者に向けて発送します。(検定日から約40日後発送)

結果発送

- ※受検者数によっては各作業日程が数日増減することがあります。
- ※ここに掲載しているのは日本国内で受検した場合の基本的な流れです。
- ※受検者数によって早く出ることがあります。より早く結果をお知らせできるよう、業務の効率化を図っています。